

2030年SDGs目標年に向けての我が国のグローバルヘルス戦略中間とりまとめに対する意見募集の結果について

令和4年4月22日
内閣府健康・医療戦略推進事務局

「2030年SDGs目標年に向けての我が国のグローバルヘルス戦略中間とりまとめ」について、令和4年2月10日(木)から同年2月25日(金)まで御意見を募集したところ、39件の御意見をいただきました。お寄せいただいた御意見の概要と、それに対する考え方は次のとおりです。

なお、取りまとめの都合上、頂いた御意見は適宜要約しております。提出意見そのものにつきましては、内閣府健康・医療戦略推進事務局において閲覧が可能です。

	御意見の概要	回答
全 般	保健とそれ以外の分野を統合した健康という大きな枠組みでのアプローチが必要。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
	限りある資源の配分と効果的な活用のため、戦略における取組の優先順位と、なぜその取組を行う必要があるのかの分析や長期にわたるコミットメントが必要。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
	これまで日本が提唱してきたグローバルヘルス・セキュリティやユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)に関する記載が少ない。また、これまでの日本の取組や国内外の基盤をどのようにいかしていくべきかについて記載が必要。パンデミックへの備えへの投資は一過性であり、日本としての特色や成果を示しにくい。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。
	母子保健やプライマリーヘルスケア、リプロダクティブ・ヘルス、栄養改善など COVID-19の影響によるサービス中断やアクセスの低下で負の影響を受けている分野への支援継続・拡充が重要。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。

	<p>従来からの感染性疾患、母子保健、慢性疾患等だけでなく、「新興感染症の脅威」も重要課題として取り上げるべき。</p>	<p>本戦略は、新興感染症も対象としたものであり、御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>マラリア、HIV/AIDS、結核、顧みられない熱帯病といった「既存の感染症」は、COVID-19 以前より地球規模で健康格差や貧困との悪循環を生み出してきた人類共通の課題であるため、優先課題として記載すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>日本はポリオ対策において世界ポリオ根絶計画 (Global Polio Eradication Initiative: GPEI) との連携を通じて貢献してきたところ、GPEI についても言及し、また、ポリオ根絶対策から得た知見についても追記すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>SDGsなどという、国連主導の金儲けを意図したものではなく、江戸時代の日本が実現していた完全循環社会を目指すのが良い。グローバルヘルスや WHO との協力は、日本からのお金の流出につながるだけではないか。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>高齢化に深く関連する非感染性疾患の一つである認知症は、特に発展途上国で多く発生することが予測されている。認知症への対応は、まだ高齢化率が低い国から始めることが重要。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>グローバルヘルス戦略の推進に向けた人的資源として、現役並みに働ける我が国の高齢医療関係者を活用するシステムの構築を検討して欲しい。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金 (GHIT Fund) の役割についてよりハイライトされるべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>

		日本の感染症に関する医薬品研究は、グローバルヘルス戦略に貢献するものでもあり、医薬品の研究開発への支援の重要性について、COVID-19 に限定されない記載とすべき。また、国として感染症に取り組んでいる企業に更に投資すべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。
		国によってグローバルヘルスに関する課題は異なっているところ、各国の、保健分野を含む様々なニーズと向き合っていくべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。
我が国の基本方針	政策目標の基本的考え方	日本としてどのようにグローバルヘルス分野での立場を確立していきたいのか明確にすべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		性と生殖に関する健康と権利については、他の表現との平仄を合わせる観点から、標記を英語からカタカナに変更すべき。	御意見を踏まえた修正を検討します。
		性と生殖に関する健康と権利(SRHR)の課題は、脆弱層を映し出す鏡であり、SRHR は UHC 達成のための最低限の条件。SRHR はまた、人口問題とも切り離せない問題であり、これらに基づく修文やジェンダー平等についての独立した項目建てを検討すべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		Ⅱ(6)の分野横断的事項については、まず、ジェンダー平等について記載したうえで、その他の分野について記載することが適切ではないか。	ジェンダー平等については、保健のあらゆる側面において検討すべき観点であることから、現在の順序がより適切と考えますところ、原案のままさせていただきます。
		ジェンダー格差が COVID-19 により顕在化しており、その是正に向けた取組の主流化が必要。また、日本におけるジェンダー平等達成を阻害しているアンコンシャスバイアスや教育の機会均等、教育そのものの重要性についても、追記すべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。

		脆弱層として若者や女性を追記すべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。
		SRHR に関する資金的コミットメントを、タイムフレームとともに記載すべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		ジェンダーという観点においては、男性、女性の二元的な性にとらわれない、セクシュアルマイノリティの方を取り残すことのないよう、「いかなる性的指向・性自認の人も能力を発揮できる環境整備の観点」についても記載すべき。また、あらゆる性自認の方を含む性別データの取得・集積・分析・活用により、より適切かつ平等、高品質な保健医療としていくべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		脆弱層の中には、保健・医療、社会福祉システムへのアクセスが困難となる無国籍者等もあり、「誰も取り残さない」との人間の安全の保障の観点から、これら人々にも配慮をすべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
具体的取組	グローバルヘルス・アーキテクチャーへの貢献	グローバルヘルス・アーキテクチャー、UHC、保健システム強化は目的ではなく手段であるべき。また、グローバルヘルス・アーキテクチャーの定義や具体的な貢献方法について明記が必要。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
	国際機関等を通じた取組	途上国の自立のためには、その国における行財政の整備が必要であるが、これは日本だけでは達成できるものではなく、世界銀行、アジア開発銀行等の開発銀行、国際金融機関との連携強化が必要。	御指摘の点については、既に戦略に記載しており、御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		国際機関の拠出先におけるガバナンス、アカウントビリティ、効果的な運営の実施の重要性や、途上国の自立的な保健政策の重視について戦略に盛り込むべき。	御指摘の点については、既に戦略に記載しており、御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。

<p>二国間ODAを含む多様な強力ツールの活用</p>	<p>支援対象国の保健財政への支援や、医療保険制度など、日本の国民皆保険の実現の経験を踏まえた支援も必要。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
<p>グローバルヘルス関連資金</p>	<p>国際保健分野においてリーダーシップを発揮できるよう国際保健への日本の拠出を増額すべき。そのための革新的な資金調達メカニズムや数値目標についても戦略に盛り込むべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>「保健分野に関する ODA を倍増すべきであるとの意見が政財界、有識者から出されている」との記述について、「倍増」とは、いつ（何年）の ODA と比べて、いつまでに倍増すべきとのことなのか、また、倍増は金額（円）ベースでの倍増なのか、配分（%）ベースでの倍増なのか教えて欲しい。ODA の倍増、有効的な活用に向けた貢献についても記載すべき。</p>	<p>有識者等から出されている「倍増」との御意見については、金額ベースでの倍増であると理解しております。御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
<p>民間企業との連携</p>	<p>民間連携企業との連携については、国際調達における国内企業製品の調達についてのみならず、国際社会に向けた技術面での貢献についても言及すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
<p>市民社会との連携</p>	<p>市民社会は、民間や研究機関も含むタームであるから、「市民社会との連携」はふさわしくないのではないか。民間企業、研究機関を含めた市民社会とまとめれば良いのではないか。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>

	<p>UHC 達成のためには、市民社会の役割が重要であり、日本の NGO に対する資金拠出の量的拡大が重要。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>ソフト案件の支援として NGO 連携無償をより活用できるようにする等、NGO の持つ力を発揮しやすいような支援策の重要性を追記すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>誰も取り残さないためには、現地の NGO の力は不可欠であり、現地 NGO との連携についても、より具体的な連携や支援方法の記載が必要。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>p13の「裨益者」は不適切であるので、「受益者」に修正すべき。</p>	<p>本文脈においては、裨益者と受益者は同義語となりますところ、原文のままさせていただきます。</p>
大学・研究機関等との連携	<p>基礎研究の対象として、医薬品に「医療機器、防護具(PPE)」を加えて欲しい。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>国立研究開発法人日本医療開発研究機構(AMED)が国内の大学・研究機関の研究を支えているが、ワクチン等の開発は主に企業から生まれる。国として、感染症に取り組んでいる企業に更に投資すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>

	グローバルヘルス分野の人材強化	グローバルヘルスにおける課題に取り組む上で、保健人材の育成は不可欠だが、現状の保健人材育成に関する取組では不十分であり、若い人材が国際経験を積む機会をより与えられることが重要である。送り出す側の特にシニア世代に、国際機関等における経験の重要性を理解してもらうべく、具体的な対策を記載すべき。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。
	薬剤耐性(AMR)への対応を含むワンヘルス・アプローチ	日本が議長国となる 2023 年の G7 サミットに向けて、ワンヘルスのもと、薬剤耐性(AMR)を日本のグローバルヘルス戦略の柱の一つとすべき。	AMR への対応は重要であり、戦略の中でも一つの項目として扱っており、御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		AMR について、継続的な抗菌薬開発の必要性について明記するとともに、低中所得国に対する影響や取り組みの必要性についても明記すべき。	御指摘の点については、既に戦略に記載しており、御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
		ワンヘルスの観点からも、倫理的観点からも、家畜や実験動物が、その環境の中でより良い状態で飼養され、人道的に輸送・殺処分されるよう、具体的なチェック体制の構築が必要。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。
	革新技術の活用	データサイエンスにおいてはデータを倫理的かつ適切な形で収集・共有するシステムの構築が国内外で急務となっている。本分野は日本が貢献できる領域と考えると、データの収集や共有を行うシステムの構築等についても追記して欲しい。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。
WHO UHC センター	UHC センターはビジョンを明確にし、巨大機関にする。UHC センターの役割や設置理由は国民への説明が必要。	御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施の際の参考とさせていただきます。	

分野横断的・学際的アプローチ	<p>感染症のみならず、非感染性疾患やプレコンセプションケアを含む SRHR に関する国内外での保健教育の重要性について追記すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>栄養分野については、栄養不足や過栄養への対策も含め、国内外における健康増進対策と医療分野への支援について追記すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>東京栄養サミットで表明された栄養に関する支援について、支援の具体化を行って欲しい。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>迫害や紛争、気候変動等で常居所を離れざるを得ない人々は増加している。人道、強制移住、難民の問題は保健・医療と強く関連するものであり、分野横断的アプローチの観点から重要な要素として明記すべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>
	<p>人口と開発の関係は相互的。人間の活動の拡大が地球環境に大きな影響を与えている中、地球環境を維持しながらいかに個々のニーズを満たすかが、持続可能な開発として重要。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>世界的な公衆衛生危機に際して、医薬品の公平なアクセスを可能とする体制は必須。医薬品を途上国が自ら開発・生産するための技術移転への協力、医薬品特許プール（MPP）等の枠組みの活用支援や企業の責任ある行動への要請についても明記すべき。特に、必要とする人々に入手可能な方法と値段で製品を供給すること、知的財産の共有と非独占的実施権、治験データや価格の透明性、製品の輸出規制の排除などの透明性の確保などを行うべき。</p>	<p>御意見は関係者に共有させていただくとともに、御意見を踏まえた修正を検討します。</p>

グローバルヘルス戦略の推進・フォローアップ	<p>本戦略の推進をする責任主体が不明瞭であり、司令塔の設置についても記載すべき。</p>	<p>グローバルヘルス戦略については、関係省庁・機関において取組を進め、定期的にグローバルヘルス戦略推進協議会を開催しフォローアップを実施予定です。また、本戦略は、必要に応じて多様なステークホルダーの意見も聞きつつフォローアップを行う予定です。御意見は、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>フォローアップの状況について、半年ごとのグローバルヘルス戦略推進協議会の開催やSDGsのレビューと合わせた、定期的なモニタリングを記載すべき。</p>	<p>グローバルヘルス戦略については、関係省庁・機関において取組を進め、定期的にグローバルヘルス戦略推進協議会を開催しフォローアップを実施予定です。また、本戦略は、必要に応じて多様なステークホルダーの意見も聞きつつフォローアップを行う予定です。御意見は、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>国内の市民社会は本戦略の影響を受けることから、フォローアップに市民社会が関与するよう記載をして欲しい。</p>	<p>グローバルヘルス戦略については、関係省庁・機関において取組を進め、定期的にグローバルヘルス戦略推進協議会を開催しフォローアップを実施予定です。また、本戦略は、必要に応じて多様なステークホルダーの意見も聞きつつフォローアップを行う予定です。御意見は、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>
	<p>具体的な取組のアクションやタイムライン、具体的な目標・指標の設定をすべき。また、レビュープロセスについてもあらかじめ組み込むべき。</p>	<p>グローバルヘルス戦略については、関係省庁・機関において取組を進め、定期的にグローバルヘルス戦略推進協議会を開催しフォローアップを実施予定です。また、本戦略は、必要に応じて多様なステークホルダーの意見も聞きつつフォローアップを行う予定です。御意見は、本戦略実施に際しての参考とさせていただきます。</p>